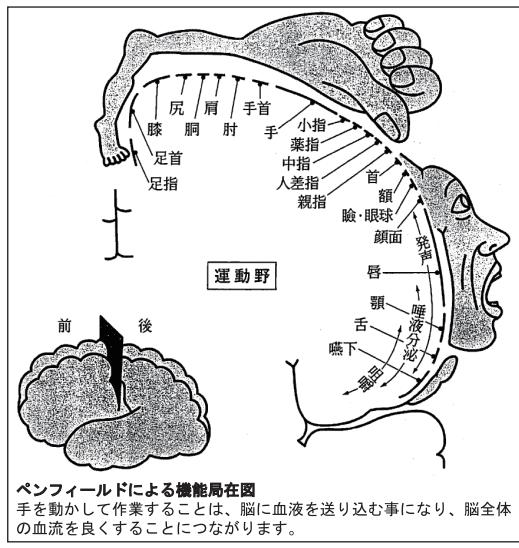


2016年04月号TOPIC

脳科学から見たやる気を出す方法



ベンフィールドによる機能局在図
手を動かして作業することは、脳に血液を送り込む事になり、脳全体の血流を良くすることにつながります。

いたら、やる気が出てきたという経験をしたことがある方も多いと思います。これは、脳科学の世界で「**作業興奮**」と呼ばれているポピュラーな原理です。また、上図「ベンフィールドによる機能局在図」を見れば、特に手や顔を動かせば、脳に刺激が与えられることが分かると思います。

2. 課題は小さく分けよう

次に、取り組んで欲しいのが、課題を小さく分けることです。「やりたい」や「逃げたい」というような気持ちは大脳辺縁系が管理しています。しかし、この辺縁系は、ものごとを「分析する」ことができません。大きな目標を示されても、辺縁系は分析できないため、ただその大きさに圧倒されて、逃げたい・やりたくないという気持ちを抱くことになります。これを防ぐためには、大きな目標を「これならできそうだ」と思えるくらい小さな課題にすることが大事です。このように別の脳を使って分析をしておけば、辺縁系から「逃げたい」という気持ちは現れにくくなり、やる気をもって取り組むことができるようになります。そして、課題を小さく分けて、それを繰り返し達成していくとそのことが大きな自信につながります。また、達成ごとに自分へのご褒美（「おいしいチョコを一個食べる」など）を与えるようにするともっとやる気が出てくると思います。

是非、一度、上記のような脳の仕組みを利用して、お子さんとコミュニケーションを取ってみてください。「一緒に軽く体操してみよう！」や「まず、今日やることだけ書き出してみたら？」などの声をかけてみると今までとは違った展開でお子さんと話ができるかも知れません。

最近のGUTS!!

今年3月に新しく教室をOPEN致しました。運営させていただいている教室は5校舎となりました。名古屋市内4校舎、豊田市内1校舎です。教室で働いてくれる仲間も増えてきていて、責任も感じますが、仕事の楽しさも増している感じがしています。これからも一人でも多くの生徒さんと関わるように尽力してまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



■会員様の声 (いつもコメントありがとうございます!!)

英語がとても苦手なので、最初から戻って復習して頂いているので、とても有難いです。（中学2年生）

→ 生徒さんの進度に合わせて指導ができるのが、家庭教師の強みです。コツコツと取り組みながら、苦手意識を減らせればと考えております。今後とも何卒よろしくお願い致します。

ガッツでK先生に出会えたことは、瑞紀にとって、我が家にとって、とても大きなことだったと思っています。本当にありがとうございました。（中学3年生）

→ ご卒業おめでとうございます。大変な時期もあったと思います。そんな貴重な時間を一緒に過ごすことができたのは私たちにとっても大きな財産だと思っています。ありがとうございました。

新しい先生になって緊張していましたが、今までと違って、やる気がでてきたように思います。なんとか自分なりに頑張っているように見えるので、これからもよろしくお願ひいたします。（中学2年生）

→ 先生交代となりましたが、やる気がてきたとのことうれしく思います。良い先生の前には良い生徒さん・ご家庭の皆様がいます。ご協力賜りながら支援させていただければ幸いです。これからもよろしくお願ひ致します。

■各種検定試験のご案内

2016年度第1回英語検定：（受付期間）03月18日～05月18日（検定日）16年06月12日

平成28年度第1回漢字検定：（受付期間）03月01日～05月19日（検定日）16年06月19日

第285回数学検定(個人)：（受付期間）02月01日～03月15日（検定日）16年04月17日

申込みは、インターネット、または、書店店頭にて行うことができます。

英検：<http://www.eiken.or.jp> 数検：<http://www.suken.net> 漢検：<http://www.kanken.or.jp>

定期テストなどがない時期に検定を利用すれば、勉強へのモチベーションを維持でき、目標に向かってがんばる力も育成できます。検定に申し込んで、更なる実力アップを目指しましょう。

■ガッツ家庭教師お問い合わせ先

名古屋市千種区星が丘元町15番21号 第二ことひらビル4階
TEL: 0120-758-145 (052-212-9061)